

入学をひかえたお子さんの保護者の方へ

障害のある子どもは

特別支援学級・特別支援学校に

行くものと思っていないか？

# 校区の普通学校へは 誰でも入れます



私たちは、障害のある子もない子も  
地域の学校で共に育ち学びあうことを願っています。

障害児を普通学校へ・全国連絡会

## 就学相談 ってな～に?

・就学相談は、お子さんのことで障害があるのでは?と心配されている人や、幼稚園・保育園・通所施設などで相談を勧められた人が対象になっています。

・「相談」といっていますが、多くの場合「その子に合った教育を」という建前のもと、教育委員会によって就学先を決められてしまいます。

## 就学時健診 ってな～に?

・小学校入学の前年秋に行われる健康診断です。多くの場合、「障害」をみつけるための検査などが実施されています。

・一番の目的は、障害のある子を、普通学級ではなく、特別支援学校や特別支援学級へ振り分けるためのものです。

※世田谷区や東大阪市では、就学時健診を受けなくても「就学通知書は1月末日までに郵送します」と公報で知らせています。

## 就学時健診や就学相談を受けなくても 普通学級に就学できます。

障害のある子も  
ない子もみんな  
同じ社会で暮らします。

だからこそ、  
普通学級で共に学び育つことが大切です。

・就学時健診、就学相談に行かなくても、  
法律にしたがって、就学通知は必ず来ます。

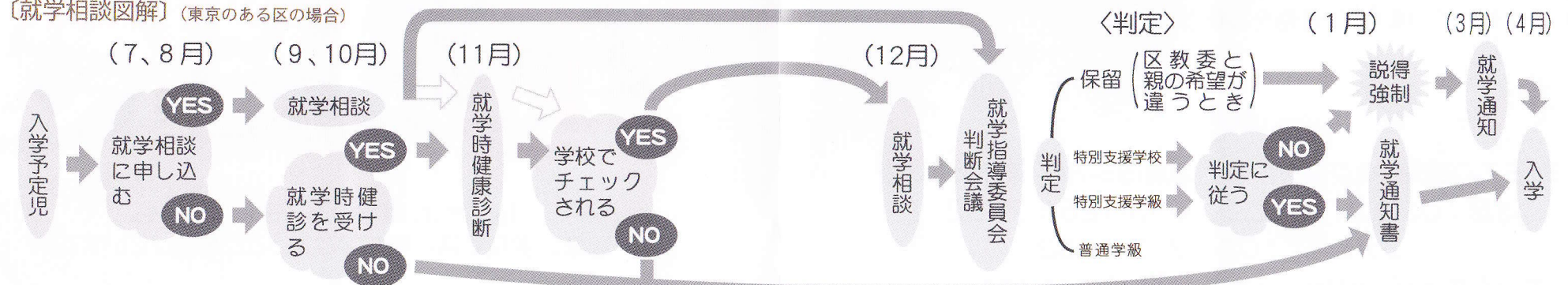
・就学相談や学校などとの話し合いでは、「普通学級に行きます」とはっきりと気持ちを伝えましょう。

・必要な支援を受けて、普通学級  
に通っている子もたくさんいます。

※国連では、2006年に障害者権利条約が採択され、障害の有無に関係なく共に学び育つインクルーシブ教育が進められています。

※国内でも、2009年12月に内閣府に「障がい者制度改革推進本部」が設置され、障害のある子とない子を分離するこれまでの教育制度を見直しています。

〔就学相談図解〕（東京のある区の場合）



# ご相談下さい

- 普通学級か?特別支援学級・学校か?と悩んでいらっしゃる方
- 就学相談の指導に疑問をいただいている方
- 保育園・幼稚園か?通園施設か?と悩んでいらっしゃる方

## 「障害児を普通学校へ・全国連絡会」の紹介

当会は、1981年に「障害児が普通に学校へ行けるように」という願いから、永六輔さん(作家)や毛利子来さん(小児科医)らが呼びかけて出発した会です。この呼びかけに応えて、全国から保護者をはじめ、障害者、教師、保育士、医師、弁護士などが参加しました。以来30年にわたって「障害のある子もない子も、共に育ち学び合う学校教育」をめざして、会員相互のネットワークを作り、社会にアピールしています。

私たちは、就学先の決定に際して、本人と保護者の希望を最優先させるべきであると考え、各地で活動をしています。電話やメールによる、相談も受け付けています。ご連絡をお待ちしています。

連絡先：

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-8-7 楽多ビル3階

電話：03-5313-7832・050-1258-7832

ファックス：03-5313-8052

ホームページ：<http://www.zenkokuren.com>

メール：[info@zenkokuren.com](mailto:info@zenkokuren.com)